

令和6年度 戸塚区運営方針

基本
目標

こころ豊かにつながる笑顔 元気なとつか

戸塚にかかるすべての人がいきいきと笑顔あふれ「住みたい、住み続けたい」と思うまちづくりを進めます。

人と人とのつながる まちづくり

予算 19,017千円



自治会町内会などの地域の課題解決と共に取り組むとともに、人と人、地域同士のつながりや戸塚への愛着を深めるまちづくりを進めます。

柏尾川桜並木の再生

戸塚区のシンボルである柏尾川桜並木の景観を未来に引き継ぐため、地域の皆さんと一緒に保全・再生に向けて取り組みます。



戸塚ふれあい区民まつり

区民が主役の「戸塚ふれあい区民まつり」とすることで、活気ある地域交流の促進、区民の郷土愛を醸成します。



安全・安心を実感できる まちづくり

予算 25,723千円



地域の防災力を強化し、自助・共助の取組を進めます。地域の防犯対策や、食と暮らしの安全を守る取組を進めます。

防災・減災に向けた取組

災害を自分事として捉えていただくため、電柱やバス車内で防災情報を発信するとともに、災害時の区本部体制や医療体制強化に取り組みます。



地域の防犯・交通安全対策

地域の防犯活動を支援するとともに、イベントの開催を通じて防犯意識の向上に取り組みます。また、小学校での交通安全教室など交通安全啓発を行います。



誰もが自分らしく健やかに 暮らせるまちづくり

予算 32,289千円



とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）の推進などを通じて、誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現を目指します。

切れ目なく力強い子育て支援

妊娠期の両親教室から赤ちゃん教室、乳幼児期から思春期までの相談など、子どもの育ちを切れ目なく支援します。



高齢者・障害者の暮らし支援

高齢者の方などを地域で見守る取組を進めるとともに、精神保健福祉・メンタルヘルスに関する知識の普及啓発や集いの場を提供します。



横浜市中期計画の基本戦略である「子育てしたいまち 次世代と共に育むまち ヨコハマ」の実現に向けて以下の取組を推進します。

防災・減災、子育て、脱炭素、デジタル活用の視点に重点をおいて予算編成を行いました。

活気に満ちた魅力 あふれるまちづくり

予算 17,687千円



地域経済の活性化の後押しや、まちの特色を生かしたイベントなどの開催により、戸塚の魅力を発信します。

まちの魅力・にぎわいづくり

ストリートライブや音楽交流広場開催による「音楽の街とつか」の魅力発信や、旧東海道戸塚宿を中心とする身近な歴史の紹介を通して、戸塚への愛着を深めます。



脱炭素社会・環境にやさしいまちづくり

花できれいなまちづくりを推進するとともに、さまざまなツールを用いて幅広い層へ脱炭素やSDGsの普及啓発を実施します。



区民に信頼され 親しまれる区役所づくり

予算 9,551千円



身边で分かりやすい区政情報をあらゆる世代にお届けします。また、より快適な区役所環境の整備や職員の応対マナー向上に取り組みます。

効果的で分かりやすい広報

WEBサイト、SNS、コミュニティFMなどのデジタル媒体や紙媒体を複合的に活用し、分かりやすい情報発信に取り組みます。



戸塚区公式X
(旧ツイッター)



戸塚区公式
Instagram



戸塚区公式

窓口サービスの向上

区役所混雑情報の提供や、職員の応対マナー向上などにより便利で気持ちよくご利用いただける区役所づくりを進めます。



区役所

窓口

でのご案内

とつかハートプランマスコット
こころん

2027年国際園芸博覧会
「GREEN×EXPO 2027」の成功に向け、
区役所一丸となって
区民の皆さんに届く広報PRに取り組みます。



GREEN×EXPO 2027
開催周知イベント